

室生山上公園芸術の森 9月22日(木・祝) 10:00~20:30 (最終受付20:00)

芸術祭 室生 天地人の祭

アートと芸能の里「室生」に 『龍神』 ↓ 降臨。



【アート&クラフトフェア】 10:00~17:00

【ステージ】 11:00~ 緑地広場

室生龍穴太鼓「龍神」、室生神楽、宇陀室生「青龍会」

【ワークショップ&ミニコンサート&ライブペインティング】 10:00~

アーティストや地元の方々による多様な体験、古楽コンサートなどを楽しもう!

【ライトアップ】 17:30~

【音楽舞踊劇「日日出づる処へ」】 18:00~ ステージの島

地元伝統芸能×国内外のアーティスト×一般公募参加者 多様な共演陣。最終シーンに、観客の皆さまも、ぜひ飛び入りを!

同時開催 写真展「エレメンツ (ELEMENTS)」 施設棟

多様なコラボレートで新たなアートを創造する「クリエイティブ・ハイブリッド」が、「天地人」をテーマにした写真展。9/17~10/10まで開催!

参加費 400円 (観覧料含む。中学生以下無料)

●お問い合わせ・会場

〒633-0421 奈良県宇陀市室生181

0745-93-4730 室生山上公園芸術の森

Facebookページ <https://www.facebook.com/36910murou/>

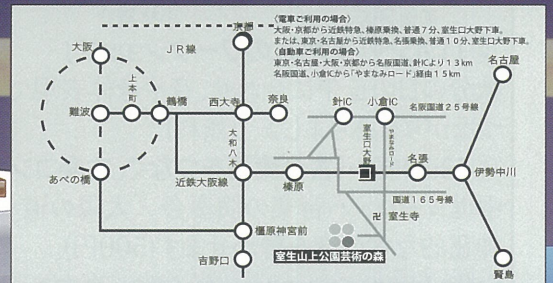
<http://www.city.uda.nara.jp/sanzyoukouen/>

「天地人の祭」公式ブログ <http://mtentijin.exblog.jp/>

【天地人の後祭】もお楽しみに!(参加費 各日400円)

23日(金)17:30~ライトアップ・24日(土)17:30~ライトアップ

+様々なアーティストによるコンサート



●会場アクセス

【電車の場合】近鉄「室生口大野」下車、タクシーで15分。または奈良交通バス「室生口大野駅」発「室生寺前」下車、徒歩15分【お車の場合】名阪自動車道「針」ICより35分、「小倉」ICより30分 ※お車の場合、なるべく乗り合わせ出お越しください。山上公園の駐車場が満車になり次第、室生寺近くの駐車場からのピストン送迎になります。詳細は公式ブログをご参照ください。

\*イベント終了後、会場から「室生口大野」駅までバスを運行。

●共催 宇陀市室生地区まちづくり協議会、宇陀市 新たな文化活動チャレンジ補助金採択事業



天のパワーを地につなげ、地のパワーを天につなげるために。日々の営み、祭りやアートを通して、古代から人は様々な営みを続けてきました。2006年、室生地区に新たに生まれた「室生山上公園芸術の森」も、発案者の井上武吉(西谷出身)と、設計者のダニ・カラヴァン(イスラエル出身)の、天地への思いが込められています。室生寺、龍穴神社を有し、古代から、龍神信仰を尊ぶ里人によって守られてきた室生地区。「太陽の道」のライン上にある、天地つながるこの地で、ぜひみなさまも「天地を感じる」祭りに参加してみませんか。きっと新たな発見が待っているはずです。

※1「太陽の道」とは、奈良県出身の写真家、小川光三氏が提唱した北緯34度32分の東西の軸線。線上には、伊勢神宮、長谷寺、室生寺、三輪山、箸墓古墳など、古来より重要な地点が位置し、太陽信仰とも関係があるとされている。

芸術祭

室生 天地人の祭

室生山上公園芸術の森



音楽舞踊劇「日月出づる処へ」18:00～ステージの島

室生地区伝統芸能×アーティスト×一般公募参加者  
古事記、そして室生の龍神をモチーフにした音楽舞踊劇。天地創造神話から、アマテラス、スサノオ、ニギハヤヒ、瀬織津姫へ。龍神の陰陽エネルギーを生む、宇宙の中心とは。天地人が和するとき、室生の龍神伝説が蘇り、獅子が舞う。カゴメのカゴの中から出て、古今をつなぐ祭りが始まる…。地元の伝統芸能、多様なアーティストと演奏者、一般公募出演者が結集し、新たな舞台芸術を創造します。迫力の映像も、お楽しみに。最終場面では、会場の皆様もぜひ飛び入りを！(15:00～金魚踊りワークショップにご参加ください)手拍子だけでも大歓迎です!(無料)

(脚本・プロデュース:近藤夏織子)



鹿島 さゆり JUN 樫山 哲明 地引 あみ 東谷 俊之

【「金魚踊り」ワークショップ】15:00～

室生、榛原、菟田野地域で古くから踊られてきた盆踊り。みんなでマスターして、夕方からの音楽舞踊劇「日月出づる処へ」最終場面に飛び入り!(無料)

同時開催 9/17(土)～10/10(月・祝)【写真展「エレメンツ(ELEMENTS)」】 施設棟

「クリエイティブ・ハイブリッド」による「天地人、室生」をテーマにした撮り下ろし作品。

なぞなぞ。宇宙の3つの大きな働き手とは、何だろう。天と地、そして…。人間は天地自然と対立し征服する存在ではなく、天地に順応するものだという考え方がある。さらに私達は誰もが万物を育む大地の働きに参加することもできる。例えば、ダニ・カラヴァンや井上武吉、空海のように。天地の働きには、無限の調和と法則性が含まれているが、それは、人間の世界にも共通しているのではないだろうか。

●会場アクセス 表面右下をご参照ください。

【電車の場合】近鉄「室生口大野」下車、タクシーで15分。  
または奈良交通バス「室生口大野駅」発「室生寺前」下車、徒歩15分  
【お車の場合】名阪自動車道「針」ICより35分、「小倉」ICより30分  
※お車の場合、なるべく乗り合わせ出お越しください。山上公園の駐車場が満車になり次第、室生寺近くの駐車場からのピストン送迎になります。(イベント終了後、会場から「室生口大野」駅までバスを運行。詳細は公式ブログをご参照ください。)

※雨天時は、午後から「あざざりホール」での公演になります(出店は地元飲食のみ)  
※山間部のため、夕方からはかなり冷え込みます。防寒着をご持参ください。

<http://www.city.uda.nara.jp/sanzyoukouen/>  
「天地人の祭」公式ブログ<http://mtentijin.exblog.jp/>

参加費 400円

9月22日(木・祝) 10:00～20:30 (最終受付20:00)

観覧料含む。中学生以下無料

●【アート&クラフトフェア】10:00～17:00

多彩な作り手たちの魅力あふれる出店をお楽しみください。こだわりメニューいっぱいのお食事ブースも充実!

【ステージ】緑地広場

- 11:00～室生の雄、パワフルな室生龍穴太鼓「龍神」
- 13:30～江戸時代から続く獅子舞、室生神楽
- 14:00～善女龍王の舞 室生に舞い降りた龍の女神
- 14:30～20メートル級の巨大な龍! 宇陀室生「青龍会」



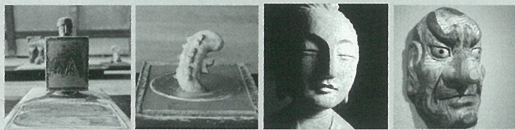
【「天文の塔」スペシャル企画】

①「太陽の道」上に立つ「天文の塔」内で、天地を感じる芸術作品を展示。  
・前田剛士『七十二候』

古代中国で発祥し奈良時代に日本に伝わった暦法「七十二候」をモチーフに製作。天地の動きに即して現れる季節、季節に即した人の営み。

・小林陽介 木彫作品

天地をつなぐ生命樹(現在制作中)。事前ワークショップ一般参加者が制作した藁アート「天地をつなぐ龍」とのコラボ展示。



前田 剛志

小林 陽介

②11:45～「天地人のワークショップ」

秋分の日正午に合わせ、音や身体表現で、天地人のつながりを感じましょう(無料)。

③12:30頃～「古今東西をつなぐ、古楽コンサート」

中世ヨーロッパ音楽の演奏会。「太陽の道」の東から、神秘的な古の音を響かせます(500円)。

Sally Lunn(プサルテリウム、他/東京)、夏本道子(ハープ/大阪)、ほりおみわ(声/兵庫)、マナナ(室生)

【ライトアップ】17:30～

現代アートが幻想的な光で浮かび上がります。

【天地のライブペインティング】10:00～夕方までに完成

・ドラゴンライブペインター 小杉契(静岡)

天地をつなぐ、迫力ある龍を描きます!

・お絵かきさん ぞうきん(桜井)おととのしみ、こころとあそぶ○